

警告 安全のために

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

**警告**

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

**注意**

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり自動車に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



火災



感電

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止

**警告**

火災



感電

下記の注意を守らないと**火災・感電**により**死亡**や**大けが**の原因となります。

本機はDC12Vマイナスアース車専用です

本機に付属の電源コードを、大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車など、24V車で使用すると火災などの原因となります。



禁止

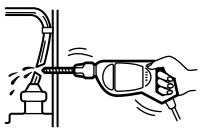


パイプ類、タンク、電気配線などを傷つけない

火災の原因となります。車体に穴を開けて取り付けるときは、パイプ類、タンク電気配線などの位置を確認してください。



禁止



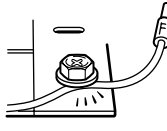
運転操作や車体の可動部を妨げないように取り付け

運転の妨げになる場所、車体の可動部の妨げになる場所に取り付けや配線をする、事故や感電、火災の原因となります。

- ネジやシートレールなどの可動部にコード類をはさみ込まない。
- コード類はまとめる。
- ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどが正しく操作できることを確認する。



禁止



取り付け、接続作業をするときには、必ずイグニッションキーをOFFにするか、キーを抜いておく

イグニッションキーをONにしたまま作業をする、バッテリーあがりや、ショートによりヒューズ飛びや発煙などの危険があります。



ステアリングやブレーキ系統、タンクなどにある車の性能を維持するための部品を使わない

車体のボルトやナットを利用するとき、ステアリングやブレーキ系統、タンクなどの部品を使うと、制動不能や火災の原因となります。

雨、水がかかる場所、湿気、ほこりの多い場所には取り付けない

上記のような場所に取り付けると、火災や感電の原因となります。

**注意**

下記の注意を守らないと**けが**をしたり**自動車に損害**を与えたりすることがあります。

付属の部品で正しく取り付ける

他の部品を使うと、機器の内部を傷つける、しっかり固定できないなどで、火災やけがの原因となることがあります。

安定した場所に取り付ける

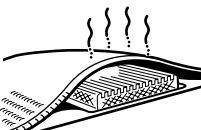
振動の多いところや、不安定な場所などに取り付けると、製品が動く、落ちるなどにより、事故やけがの原因となることがあります。

本機の通風口や放熱板をふさがない

通気口や放熱板などをふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。



禁止



主な特長

- 車体に特殊な加工をせず、簡易な設置が可能
- メタルコーン採用20cmサブウーファー
- 最大出力140Wの余裕あるパワーアンプ内臓
- 高剛性のアルミダイキャストボックスを採用
- スピーカー出力端子からのハイレベルインプット接続時、無音が続くと（約12秒）自動で切れるオートオフ機能

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。くわしくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

Sony online <http://www.world.sony.com/>

「Sony online」は、インターネット上のソニーのエレクトロニクスとエンターテインメントのホームページです。

アクティブサブウーファー

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

**警告**

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。**この取扱説明書をよく読みのうえ**、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

取り付けはお買い上げ店に依頼する

本機の取り付けは車種や年式により異なり、専門知識が必要です。万一、ご自分で取り付けるときは、この「取り付けと接続」に従って、正しく取り付けください。正しい取り付けをしないと、火災や感電または自動車の損傷の原因となります。

XS-AW5X

Sony Corporation ©2000 Printed in Japan

部品の保有期間について

当社ではアクティブサブウーファーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

部品の交換について

この製品は修理の際、交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品はご同意をいただいた上で回収させていただきますので、ご協力ください。

ソニー株式会社
〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ

●ナビダイヤル…………… 0570-00-3311

(全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます)

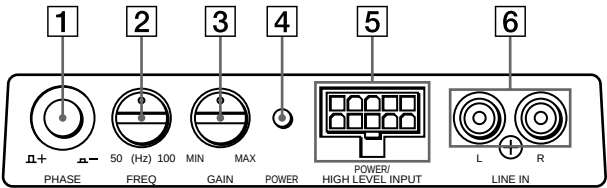
●携帯電話・PHSでの利用は…03-5448-3311

●Fax……………0466-31-2595

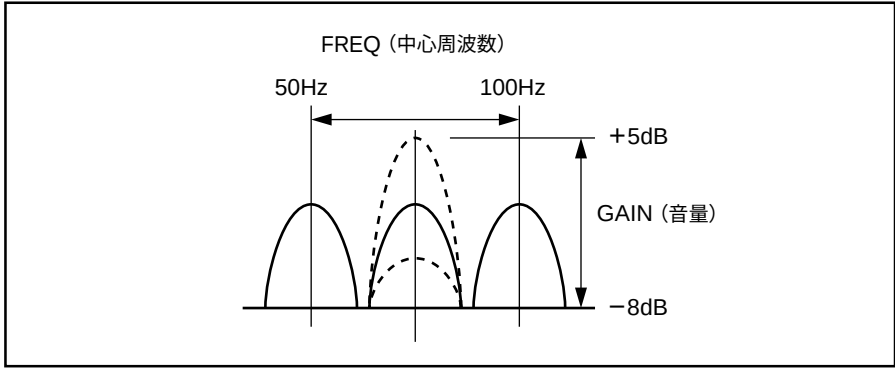
受付時間:月～金 9:00～20:00、土・日・祝日 9:00～17:00

各部の名称と使いかた

本体



- 1
- PHASE (位相) 切り換えスイッチ
- お手持ちのシステムに合わせ低音が増すように切り換えてください。
- 2
- FREQ (中心周波) 調整つまみ
- 再生中心周波数を調節します。左 (50Hz) へ回すとより重低音を強め、右 (100Hz) へ回すと歯切れのよい重低音になります。
- 3
- GAIN (音量) 調整つまみ
- 本機の音量のみを調節します。左 (MIN) へ回すと重低音を弱め、右 (MAX) に回すと重低音を強めます。他のスピーカーの音量には影響を与えません。
- 4
- POWER (電源) インジケイター
- 電源が入ると緑色に点灯します。
- 5
- POWER/HIGH LEVEL INPUT (電源／スピーカー入力) コネクター
-
- 6
- LINE IN端子
- RCAピンコード用の端子です。



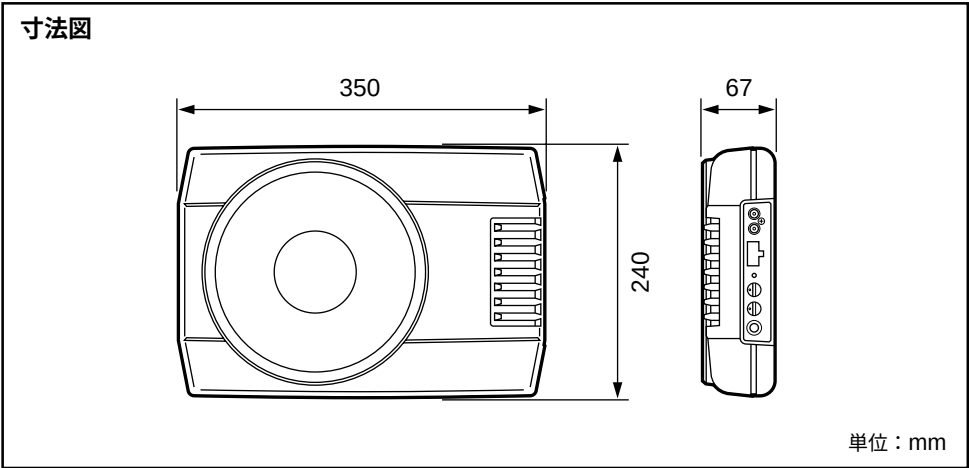
使用上のご注意

- 窓を閉めきった自動車を直射日光下に放置すると、車内は相当な高温になります。このようなときは、車内の温度を下げてからご使用ください。
 - ボックスの温度が異常に高くなった場合
 - 出力端子がショートして音が異常になった場合
 - 電源ヒューズがとんだ場合このような場合には、すぐに接続してある機器の電源を切り、異常の原因をお調べください。温度上昇が原因と考えられる場合は、しばらく放置して本機の温度を下げてからお使いください。
- 弱ったバッテリーで使用しないでください。本機の性能は電源の状況に左右されるため、十分に性能を発揮できません
- このセットはハイレベルインプット接続時(アンプリモート出力端子、アクセサリ電源(ACC)のない車両の場合)、音声信号を受信すると自動的に動作し、無信号状態が約12秒間続く と自動的に電源が切れます。
- LINE IN端子(RCAピン)を使用する場合、バッテリー(BAT)電源入力コード(黄色)は出来るだけバッテリーから直接接続してください。

主な仕様

スピーカー部		
形式	20 cm ウーファー、アルミニウムコーンタイプ	
エッジ部	ブチルラバーロールエッジ	
コイル	耐熱ダブルボイスコイル	
マグネット	ストロンチウムフェライト、400 g	
最大入力	140 W	
定格入力	80 W	
インピーダンス	2 Ω + 2 Ω	
出力音圧レベル	90 dB／10 W／m	
再生周波数帯域	30 ～ 160 Hz	
アンプ部		
回路方式	BTL回路	
入力コネクター	RCAピンジャック	
	ハイレベルインプット	
最大出力	140 W (70 W + 70 W)	
定格出力	80 W (40 W + 40 W)	
電源	DC 12 V カーバッテリー (マイナスアース)	
電源電圧	10.5 ～ 16 V	
消費電流	12 A (最大出力時)	
外形寸法	約240×350×67mm (幅／奥行き／高さ)	
質量	約 4.2 kg (付属品含まず)	
付属品	取り付け／接続部品(一式)、取扱説明書(1)、 ソニーご相談窓口のご案内(1)、保証書(1)	
別売りアクセサリ	RCAピンコード RC-63 (1m)、RC-64 (2m)、RC-65 (5m) RCA分岐コード RK-C102 (1.5m) RCA延長コード RK-C111 (1.5m) アンプ用電源コード RC-46 (7m)	

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。



故障かな？と思ったら

症状	原因 (処置)
POWER/PROTECTOR インジケイターが点灯しない。	ヒューズが切れている。→ ヒューズを交換する。 アースコード (GND) が接続されていない。 → 車体の金属部にしっかり接続する。 カーオーディオのアンプリモート出力のコードが本機のリモート入力端子に接続されていない。→ カーオーディオのアンプリモート出力のコードが本機のリモート入力端子に接続されているか確認する。 本機のリモート入力端子への入力電圧が発生していない (または低い)。 接続しているカーオーディオの電源が入っていない。→ 電源を入れる。 バッテリーの電圧が適切であるか (10.5～16V) 確認する。
POWER/PROTECTOR が赤色に点灯する。	接続が誤っている。→ 本機の電源を切って接続を確認する。 本機内部の温度が異常に上昇している。→ 本機がフロアーマット等でふさがれていないかを確認し、通風を良くする。
オルタネーターの雑音が入る。	電源コードがRCAピンコード (またはハイレベルインプットコード) に近い。→ RCAピンコード (またはハイレベルインプットコード) を電源コードから離して配線する。 RCAピンコード (またはハイレベルインプットコード) が車両ハーネスに近い。→ 離して配線する。 アースが不十分である。→ 車体の金属部にしっかり接続する。
音が小さい。	LEVELつまみがMINになっている。→ LEVELつまみを調節する。
低音が出ない。	他のスピーカーと位相が合っていない。 → PHASEスイッチを+または-に正しくセットする。
音が途切れる。	保護回路が作動している (アンプの定格出力を越えて歪みの大きな信号がスピーカーに入力されている)。→ 音量を下げる。 電源の接続が不安定。→ 本機の電源を切って接続を確認する。

以上の処置を行っても効果が見られないときは、接続に問題があるか、故障と考えられます。お買い上げ店またはお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

取り付け

取り付け部品の確認（付属品）

①ビス（+P6×20）

②取り付け金具

③ビス（+B4×8）

④電源コード

×4

×2

×2

⑤黄色コード（電源用）

⑥青/白色コード（電源用）

⑦ハイレベルインプットコード

2m

2m

2m

この「取扱説明書」に記載されている取り付け、接続先の機器はすべて別売品です。ただし、付属品は除きます。

取り付ける前に

- 車の運転の妨げにならない場所、非常時などの際に同乗者に危険を与えるおそれのない場所を選び、付属の取り付け金具を使ってしっかりと取り付けて下さい。
- ヒーター吹き出し口の近く、直射日光の当たる場所などは、故障の原因になりますので取り付けないでください。
- フロントシートの下に取り付ける際は、コード類がシートをスライドさせるときに、はさまれないように注意してください。
- 車室内に取り付けてお使いください。トランクルーム内への設置では十分な音響効果が得られません。
- 取り付け場所にネジ穴をあけるときは、裏側に何も無いことを確かめてから作業してください。
- 本機の放熱孔をカーペットなどで塞がないように、本機は水平に取り付けてください。

取り付け場所

フロントシート下の例

取り付けかた

取り付け金具を使用して取り付ける場合

イラスト例：Aの場合

XS-AW5X

①

②

③

ø3.5mm（下穴加工径）

A金具を横向きに取りつける

B金具を縦向きに取りつける

長すぎるときは…

接続

接続する前に必ず接続先の機器に付属の説明書もあわせてご覧ください。

- 本機の電源コードの接続は、必ずイグニッションキーをOFFにして、すべての配線をすませてから行ってください。先に電源コードを接続すると、ショートにより感電や製品の破損の原因になります。
- 必ず付属の電源コードを使用してください。誤ったコードを使用すると、事故の原因となります。
- 電源コードは必ず最後に接続してください。
- RCAピンコード、ハイレベルインプットコード、電源コードを近づけて配線するとノイズが出る場合がありますので、できるだけ離して配線してください。
- 接続が終わったら、ブレーキランプやライト、ホーン、ウインカーなどのすべての電装品が正しく動作することを確認してください。
- シガレットライターから電源をとることは、おやめ下さい。事故の原因となります。

ご注意

- コード類を配線するときは、クランパーや粘着テープなどで固定してください。金属のバリ部分などと接触する場合は必ず粘着テープなどでコードを保護してください。
- コード類は、ヒーターの吹き出し口の近くなどの高温になる場所を避けて配線してください。
- 電源コードは、指定されたとおり正しく配線してください。配線を誤ったり、確実に接続をしないと、雑音の原因になるだけでなく正しく動作しません。

ヒューズの交換

電源コードの中間にあるヒューズが切れたときは、配線などをチェックして必ず原因を確かめ、適切な処置をしてください。その後、同じ規定容量（アンペア数）のヒューズと交換してください。規定容量以上のヒューズや針金で代用すると故障の原因となるだけではなく大変危険です。

電源コードの接続

XS-AW5X

0.7m

2.5m

2.1m

④

(④+⑤)

(④+⑥)

黒

青/白

黄

車体の金属部分へ

12Vバッテリー

ヒューズ（10 A）

ヒューズ（10 A）

アンプリモート出力*

REM OUT

カーオーディオ

POWER/HIGH LEVEL INPUT（電源/スピーカー入力）

* 純正カーオーディオなどでリモート出力がない場合は、青/白色コードをアクセサリ電源に接続してください。

ご注意

- 電源コード（黄色）はすべての接続を済ませてから、一番最後に接続してください。
- アース用コード（黒色）は車の金属部分に確実に接続してください。確実に接続しないと、故障の原因になることがあります。
- カーオーディオのアンプリモート出力コードを本機の電源コード（青/白色）に接続してください。カーオーディオにアンプリモート出力がない場合は、車のアクセサリ（ACC）電源に接続してください。
- 車のバッテリーから直接電源をとる（車のバッテリーから直接、本機の電源端子（+12V端子）に配線する場合、使用する配線コードは太さ14ゲージ（AWG-14、断面積2 mm²）以上のコードを使用し、可能なかぎりバッテリーに近い位置に必ずヒューズ（10 A）を配置してください。
- カーオーディオのラインアウトから本機のRCAピンジャックに入力してご使用の場合は、必ず電源コード（青/白色）を接続して下さい。
- 別売りの電源コードRC-46を使用されるときは、RC-46の説明書をご覧ください。

電源コードの色分け

A	黄色コード	バッテリー（BAT）へ（常時通電している電源へ） 車のキーに関係なく、常時通電しているところでヒューズの容量値以上の電源が取れるところに接続します。イグニッションキーをOFFにすると、メモリー保持用の電流だけが流れます。 ご注意 - 電源の黄色コードを接続するときは、本機のヒューズ容量が車両側（純正ラジオ用バックアップ電源）のヒューズ容量以下であることを確認してください。また、アンプなどを接続したシステムで使用する場合は、総ヒューズ容量が車両側のヒューズ容量以下であることを確認してください。もし車両側の容量が小さい場合はバッテリーから直接電源を引いてください。このことを確認しないと異常が生じた時、車両のヒューズが先に切れ、他の機器が機能しなくなります。 - 必ず先に黒色コードをアースしてから接続してください。	B	青/白色コード	パワーアンプのリモート入力へ パワーアンプへの接続専用コードです。他の機器へ接続すると故障の原因となります。 純正カーオーディオなどでリモート出力がない場合は、青/白色コードをアクセサリ電源に接続してください。
		C	黒色コード	車体の金属部分へ 車体の金属部分に確実にアースしてください。	
			赤色コード （車両側）	アクセサリ（ACC）電源へ 車のキーをLOCKかOFFにすると電源供給が切れて、ACCにすると電源が入るところ（ラジオ回路など）に接続します。 ご注意 必ず先に黒色コードをアースしてから接続してください。	

システム接続例

ご注意

接続例 1 と 2、1 と 3 は同時に接続を行わないでください。故障の原因となります。

接続例1：スピーカー出力のみのカーオーディオの場合（ハイレベルインプット接続）

アクセサリ（ACC）電源のある車両

リアスピーカー

フロントスピーカー

XS-AW5X

スピーカー出力端子

④

⑤

⑥

⑦

ヒューズ (10A)

黄

青/白

黒

A

アクセサリ (ACC) 電源へ (車両側赤色コード)

C

アクセサリ（ACC）電源のない車両

ご注意
無信号状態が約12秒間続くと、自動的に電源が切れます。

リアスピーカー

フロントスピーカー

XS-AW5X

スピーカー出力端子

④

⑤

⑥

⑦

ヒューズ (10A)

黄

青/白

黒

A

接続なし

C

* スピーカーがギボシ端子に加工されていない場合は、市販のギボシ端子で加工し、接続してください。

接続例2：ラインアウト端子のあるカーオーディオの場合

リアスピーカー

フロントスピーカー

XS-AW5X

音声出力 LINE OUT

LINE IN

RCAピンコード RC-64、RC-65（別売り）

④

⑤

⑥

⑦

ヒューズ (10A)

黄

青/白

黒

A

B

C

接続例3：アンプを内蔵していないカーオーディオの場合

リアスピーカー

フロントスピーカー

XS-AW5X

音声出力 LINE OUT

LINE IN

RCA分岐コード RK-C102**（別売り）

④

⑤

⑥

⑦

ヒューズ (10A)

黄

青/白

黒

A

B

C

** RCA分岐コードを延長する場合は、別売りのRK-C111をお使いください。

ご注意
低音が過剰レベルにならないよう、カーオーディオおよびイコライザーの低音レベルをフラットにご使用ください。